

令和2年度、令和3年度実施 事業系一般廃棄物排出状況調査報告書

環境資源対策課

1.調査概要

1.1 目的

秦野市内の事業系一般廃棄物の排出状況、排出方法等を把握することを目的に、アンケートの回収、訪問及び電話による聴き取り調査を行ったもの。

1.2 調査内容

1) 調査対象事業者

電話帳を元に介護施設、商店街事業者リスト、農業関係事業者を加え作成したリスト3,235事業所から、公共施設、廃棄物収集運搬業者及び別途排出状況を報告する多量排出事業者等69事業所を対象外とし、**3,166**事業所を対象とした。

2) 調査方法

依頼文及びアンケートを郵送し、その後訪問を実施。アンケート用紙を紛失した、アンケート用紙はあるが失念していた等、回収できない場合は聴き取りにより回答を得た。

回答が得られなかった事業所に対しては再度訪問及び電話、FAXにより回答を促し、電話のみコンタクトがとれた事業所については電話での聴き取りにより回答を得た。

3) 調査項目

添付のアンケート用紙のとおり。

訪問の際には「事業系一般廃棄物ガイドブック」や神奈川県作成の廃プラスチック類のリサイクル、食品リサイクル等の資料を持参し、事業系一般廃棄物の適正処理の周知を図った。

なお、訪問の際の聴き取り及びアンケート回答により、ごみ収集場所に排出していると回答があった事業者に対しては、一般廃棄物収集運搬業者への委託、又は自己搬入が義務である旨の説明を行った。

1.3 回収数

別表1のとおり。

回収や聴き取りにより回答が得られた事業所は **2,072** 事業所 (**65.4%**) であった。

他で回答は、他事業所に同居している子会社や他店舗と同一事業者による店舗などであった。

廃業、移転、回答拒否についてはそれぞれ回答が得られないと確定した事業所であり、未回収については休業状態が続き営業実態が確認できない、訪問や電話、FAXでの複数回のアプローチでも接触できないなどであった。

2.回答内容について

2.1 回答のあった事業所数等(地区別、業種別)

別表 2.1 のとおり。

地区、業種により偏在があるが、回答が多かったのは本町地区製造業、同地区小売業、南地区製造業、西地区小売業等であった。

2.2 多い廃棄物

別表 2.2.1 及び別表 2.2.2 のとおり。

全体では古紙、次いで廃プラスチックとの回答が多かった。

業種別にみると飲食業や幼稚園保育園や福祉施設では厨芥類が多い、理美容ではその他(髪など)が多いなど業種ごとの特徴は見られるものの、やはり古紙、廃プラとの回答が多かった。

2.3 廃棄物の処分方法について

別表 2.3 のとおり。

回答があった事業所のうち、業者に委託、自己搬入及び両方で適正に処理しているとの回答が 1,689 件 84.28%であった。

2.4 収集運搬業者との分別等の打ち合わせについて

別表 2.4 のとおり。

収集運搬業者に委託していると回答したうち、定期不定期合わせて 67.26%の事業所が打ち合わせを行っている。

2.5 廃棄物の量の把握について

別表 2.5 のとおり。

64.23%が、排出量を把握していない。

2.6 廃棄物の量の把握方法について

別表 2.6 のとおり。

2.7 分別方法の従業員への周知について

別表 2.7 のとおり。

定期不定期合わせて 84.24%の事業所が周知を行っている。

2.8 環境マネジメントシステムの導入について

別表 2.8 のとおり。

2.9 ごみ減量のためこころがけていることについて

別表 2.9 のとおり。

3.その他聴き取りの際に得られた意見等

- ・産業廃棄物を排出している製造業や、業界での廃棄物処理ルートが確立している業種については、収集運搬業者と契約するなどして概ね適切に処理している。
- ・古紙類の排出方法として、資源物分別協力店に出しているとの回答が複数みられた。

4.今後の対応について

以下の点について周知するため通知を発送する。

- ・分別を徹底し、資源物については資源化を図ること。
- ・プラスチックごみは産業廃棄物であること。
- ・資源物、産業廃棄物、一般廃棄物の区分を周知し、それぞれ収集運搬業者へ依頼すること。一般廃棄物収集許可業者についてはホームページ掲載業者を紹介する。

- ・古紙（タンザワ）、可燃物（クリーンセンター）等、一部自己搬入が可能であること。
- ・廃棄物の削減及び分別推進の基礎となる、自社の廃棄物の量について把握するよう努めること。

別表1 調査数/回収数

コード	地区名	調査対象 件数	対象外	通知件数	回収	他で回答	重複	廃業	移転	拒否	未回収
ア	本町	761	12	749	568	22	11	53	3	8	53
イ	南	667	11	656	432	39	0	32	0	1	176
ウ	東	182	2	180	124	14	6	36	0	0	0
エ	大根	574	21	553	339	68	24	62	0	2	63
オ	西	761	20	741	395	0	33	4	82	4	243
カ	北	250	3	247	182	13	4	35	4	1	8
キ	上	40	0	40	32	0	0	1	0	0	1
	合計	3235	69	3166	2072	156	78	223	89	16	544

65.4%

17.1%

別表2.1 回答事業所数(地区別/業種別)

業種	コード	回答数	地区別						
			本町	南	東	大根	西	北	上
			ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
飲食	A	152	35	29	12	35	37	2	2
製造業	B	464	155	106	31	32	46	89	5
医療・介護	C	275	57	55	14	73	65	8	3
小売業	D	428	137	63	28	70	105	23	2
事務所	E	296	72	42	24	45	66	37	10
その他製造業	F	145	38	97	0	5	0	0	5
理美容	G	129	43	15	7	28	31	5	0
各種療法	H	21	2	0	1	10	7	1	0
塾・教室	I	23	5	0	0	8	10	0	0
不動産・住宅	J	29	7	7	0	7	7	1	0
幼保	K	16	2	0	1	6	5	2	0
農業	L	10	0	0	1	3	1	5	0
福祉施設	M	7	0	0	1	2	0	4	0
その他サービス	N	77	15	18	4	15	15	5	5
		2072	568	432	124	339	395	182	32

別表2.2.1 多い廃棄物(全体、複数回答)

順位	廃棄物	回答1		回答2		合計	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合
1	廃プラ	769	37.70%	162	11.07%	931	26.57%
2	厨芥	320	15.69%	114	7.79%	434	12.39%
3	古紙	724	35.49%	871	59.49%	1595	45.52%
4	その他	227	11.13%	317	21.65%	544	15.53%

別表2.2.2 業種別、多いゴミ

業種	Q2-1 回答	Q2-2 回答	合計		Q2-1	Q2-2	合計	Q2-1	Q2-2	合計	Q2-1	Q2-2	合計	Q2-1	Q2-2	合計
					廃プラ 1	廃プラ 1		厨芥 2	厨芥 2		古紙 3	古紙 3		その他 4	その他 4	
A 飲食	150	125	275	回答数	41	9	50	102	34	136	6	72	78	1	10	11
				%	27.3%	7.2%	18.2%	68.0%	27.2%	49.5%	4.0%	57.6%	28.4%	0.7%	8.0%	4.0%
B 製造業	458	386	844	回答数	328	7	335	19	3	22	58	344	402	53	32	85
				%	71.6%	1.8%	39.7%	4.1%	0.8%	2.6%	12.7%	89.1%	47.6%	11.6%	8.3%	10.1%
C 医療・介護	274	218	492	回答数	84	17	101	58	16	74	109	109	218	23	76	99
				%	30.7%	7.8%	20.5%	21.2%	7.3%	15.0%	39.8%	50.0%	44.3%	8.4%	34.9%	20.1%
D 小売業	421	271	692	回答数	122	35	157	67	27	94	186	143	329	46	66	112
				%	29.0%	12.9%	22.7%	15.9%	10.0%	13.6%	44.2%	52.8%	47.5%	10.9%	24.4%	16.2%
E 事務所	275	158	433	回答数	68	15	83	33	14	47	138	81	219	36	48	84
				%	24.7%	9.5%	19.2%	12.0%	8.9%	10.9%	50.2%	51.3%	50.6%	13.1%	30.4%	19.4%
F その他製造業	145	106	251	回答数	51	66	117	0	0	0	94	40	134	0	0	0
				%	35.2%	62.3%	46.6%	0.0%	0.0%	0.0%	64.8%	37.7%	53.4%	0.0%	0.0%	0.0%
G 理美容	126	85	211	回答数	27	2	29	15	7	22	49	28	77	35	48	83
				%	21.4%	2.4%	13.7%	11.9%	8.2%	10.4%	38.9%	32.9%	36.5%	27.8%	56.5%	39.3%
H 各種療法	19	11	30	回答数	5	0	5	2	1	3	8	6	14	4	4	8
				%	26.3%	0.0%	16.7%	10.5%	9.1%	10.0%	42.1%	54.5%	46.7%	21.1%	36.4%	26.7%
I 塾・教室	23	11	34	回答数	2	4	6	1	2	3	17	1	18	3	4	7
				%	8.7%	36.4%	17.6%	4.3%	18.2%	8.8%	73.9%	9.1%	52.9%	13.0%	36.4%	20.6%
J 不動産・住宅	29	19	48	回答数	6	3	9	4	2	6	15	7	22	4	7	11
				%	20.7%	15.8%	18.8%	13.8%	10.5%	12.5%	51.7%	36.8%	45.8%	13.8%	36.8%	22.9%
K 幼保	16	13	29	回答数	2	0	2	8	4	12	5	9	14	1	0	1
				%	12.5%	0.0%	6.9%	50.0%	30.8%	41.4%	31.3%	69.2%	48.3%	6.3%	0.0%	3.4%
L 農業	10	7	17	回答数	5	0	5	1	2	3	0	2	2	4	3	7
				%	50.0%	0.0%	29.4%	10.0%	28.6%	17.6%	0.0%	28.6%	11.8%	40.0%	42.9%	41.2%
M 福祉施設	7	2	9	回答数	1	0	1	4	0	4	2	2	4	0	0	0
				%	14.3%	0.0%	11.1%	57.1%	0.0%	44.4%	28.6%	100.0%	44.4%	0.0%	0.0%	0.0%
N その他サービス	75	44	119	回答数	22	4	26	5	2	7	34	22	56	14	16	30
				%	29.3%	9.1%	21.8%	6.7%	4.5%	5.9%	45.3%	50.0%	47.1%	18.7%	36.4%	25.2%

別表2.3 廃棄物の処分方法

1	業者に委託	1,204	66.37%
2	自己搬入	295	16.26%
4	その他	315	17.36%

別表2.4 収集委託業者との打ち合わせについて

1	定期的に行っている	244	17.50%	打ち合わせを行っている合計 951 68.22%
2	不定期に行っている	707	50.72%	
3	行っていない	443	31.78%	

別表2.5 排出量の把握について

1	把握している	517	30.87%
2	把握していない	1,158	69.13%

別表2.6 排出量の把握方法について

1	計量	226	67.06%
2	サンプル計量	43	12.76%
3	一物品目を計量	68	20.18%

別表2.7 分別方法の従業員への周知について

1	定期的を実施	618	36.79%	実施している 1,523 90.65%
2	不定期に実施	905	53.87%	
3	実施していない	157	9.35%	

別表2.8 環境マネジメントシステムの導入について

1	導入している	82	4.53%
2	導入していない	1,727	95.47%

別表2.9 ごみ減量のためこころがけていることについて

1	分別の徹底	1,777	45.95%
2	生ごみの水切り	483	12.49%
3	在庫管理による抑制	804	20.79%
4	簡易包装	286	7.40%
5	リユース	457	11.82%
6	その他	60	1.55%